※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3016

令和５年度　学校設定科目（将来設計）

教科	（学）将来設計	科目	ものづくり基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

製図（あゆみ・材料・工作法・単位・安全作業・機械製図）
・ものづくりに関する分野に共通の内容や基礎的な知識について学習する。
・機械製図についての基礎的な知識・技術を身につける。
・実技を行う前に座学をとおして、安全衛生に関して学習し事故防止に努める。
機械
・工具や道具の取り扱い方や、工作機械を使用しての加工法等についての学習をする。
電気
・電気に関する基本的な知識や電気回路や計測などの基礎的な知識について学習する。
木工
・材料の特性や加工方法の基礎的な知識について学習する。

２　学習の到達目標

（１）ものづくりにおける基礎的な知識を学び、作業をとおして技能を身につける。
（２）安全に作業をおこなう知識と判断力を身につけると共に、様々な分野へ応用する力を養う。
（３）積極的に作品づくりに取り組み、広い視野と倫理観を養い、ものづくりの発展をはかる意欲的な態度を身に付ける。

※令和４年度以降入学生用

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	【製図】ものづくりに共通する内容や基礎的な知識を身につける。 　安全に作業をおこなう知識を身につける。 　機械製図の基礎的な知識・技術を身につける。 【機械】工具や道具、工作機械、加工法等について基礎的な知識・技術を身につける。 【電気】電気、回路、計測などの基礎的な知識・技術を身につける。 【木工】材料の特性や加工の方法の基礎的な知識・技術を身につける。	【製図】ものづくりに共通の内容や基礎的な知識を身につけ、安全で適切な方法を判断し作業できる。 　機械製図の道具の使用方法について適切に判断し作業できる。 【機械】工具や道具、工作機械、加工法等について適切に判断し作業できる。 【電気】回路組立、計測法など適切に判断し作業できる。 【木工】材料の特性や加工法を適切に判断し作業できる。	【製図】ものづくりに共通の内容や基礎的な知識、安全に作業をおこなうための知識を積極的に学習しようとしている。 　機械製図の課題等を積極的に学習しようとしている。 【機械】工具や道具、工作機械、加工法等について積極的に学習しようとしている。 【電気】回路組立、計測法などについて積極的に学習しようとしている。 【木工】材料の特性や加工法について積極的に学習しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期（考査Ⅱ）	製図	工業のあゆみ 工業材料 工作法 単位 安全作業 機械製図	a:各項目の内容の理解度と学習態度 b:学習内容に基づく判断と作業態度、報告書および作品の完成度 c:積極的に取り組む姿勢と態度および作品の完成度	学習態度観察 報告書	作業態度観察 報告書 作品	学習態度観察 作品
前期(考査Ⅲ)・後期	機械	工具･道具 工作機械 機械材料 加工法 作品づくり 測定	a:各項目の内容の理解度と学習態度 b:学習内容に基づく判断と作業態度、報告書および作品の完成度 c:　積極的に取り組む姿勢と態度および作品の完成度	学習態度観察 報告書	作業態度観察 報告書 作品	学習態度観察 作品
	電気	電気の知識 回路作成 計測	a:各項目の内容の理解度と学習態度 b:学習内容に基づく判断と作業態度、報告書および作品の完成度 c:　積極的に取り組む姿勢と態度および作品の完成度	学習態度観察 報告書	作業態度観察 報告書 作品	学習態度観察 作品
	木工	材料の知識 加工方法 作品づくり	a:各項目の内容の理解度と学習態度 b:学習内容に基づく判断と作業態度、報告書および作品の完成度 c:　積極的に取り組む姿勢と態度および作品の完成度	学習態度観察 報告書	作業態度観察 報告書 作品	学習態度観察 作品

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度